

目 次

目次

第10回企業紹介	6. サービス業……………14
株式会社 チェックハウス	7. 建設業……………16
1. 概 況……………1	8. 不動産業……………18
2. 全業種総合……………2	9. グラフで見た動き……………19
3. 製造業……………4	(1) 前年同月と比べて
4. 卸売業……………10	(2) 経営上の問題点
5. 小売業……………12	10. 各種統計資料……………21

1. 調査期間 平成30年1月～3月期実績
平成30年4月～6月期見通し
2. 調査時点 平成30年3月上旬
3. 調査対象 西濃を中心とした地域の当金庫取引先事業所600社
4. 調査方法 アンケート調査 前期(3ヶ月前)と前年同月(12ヶ月前)と比較した質問を実施。
5. 回答企業数 568社 (回答率 94.7%)
6. 対象企業の地域

	大垣市	瑞穂市	本巣市	海津市	養老郡	不破郡	安八郡	揖斐郡	本巣郡
件数	231	17	60	15	39	38	43	98	27
%	40.5	3.0	10.6	2.6	6.9	6.7	7.6	17.3	4.8

西濃地方2市4郡(大垣市・海津市・養老郡・不破郡・安八郡・揖斐郡)に近隣の2市1郡(瑞穂市・本巣市・本巣郡)を加えた地域(4市5郡)

7. 回答企業の内容

規模	業種	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	計	構成比
1～10人		76	16	92	52	68	22	326	57.4%
11～20		47	6	14	12	31	2	112	19.7
21～50		30	12	10	12	15	0	79	13.9
51～100		16	4	2	0	5	0	27	4.8
101～300		14	0	1	1	3	0	19	3.3
301～		3	0	0	0	2	0	5	0.9
計		186	38	119	77	124	24	568	100.0
構成比		32.7%	6.7%	21.0%	13.6%	21.8%	4.2%	100.0	—

8. 分析の方法 D I を中心に分析、但し、サンプルが少数なものは実数比較

D I (Diffusion Index) について

D I とは、増加企業割合から減少企業割合を引いた数値で、どちらの力が強いかを比べて、景気がどの方向に向きつつあるかを見る方法である。

(例) 前期に比べて売上が増加した企業割合30%、変わらなかった企業割合50%、減少した企業割合20%の場合、D I は30% - 20% = 10%となる。

本レポートの分析について

本レポートの全業種総合及び各業種の分析は、前期(3ヶ月前)と比較した回答結果で実施しました。